

## 2022年8月16日の経営会議の概要について

開催日時	2022年8月16日（火）午前10時00分～午前10時35分
開催場所	政策会議室
付議目的	施策の方向性・考え方の柱の承認
所管部課	経済観光部観光まちづくり課
案件名	「(仮称) 町田薬師池公園四季彩の杜 魅力向上計画～Ver.2～」の策定について
実施期間	2023年4月～2033年3月
法令根拠	—
対象者 (お客様)	市民、来訪者
案件概要	<p>町田薬師池公園四季彩の杜は、“地域への愛着や誇りが醸成されるような観光拠点”となることを目指して、2014年6月に「町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画」を策定し、これまで多くの事業を展開してきました。こうした取り組みの成果により、四季彩の杜全体の来園者数は毎年増加しており、2021年度は125万人と過去最高の賑わいをみせています。特に、2020年4月に開園した西園は、「カフェ・レストラン」「芝生広場」「ラボ・体験工房」など、新たな公園の楽しみ方を提供することで憩いの空間を生み出し、市内外からも多くの方が訪れるとともに、来訪者から高い満足度を得ています。</p> <p>一方、コロナ禍における人々のライフスタイルや価値観の変化、デジタル化の進展やSDGsによる持続型社会への転換など、社会情勢は大きく変化しています。こうした中にあるのは、改めて四季彩の杜全体の価値や求められる役割、機能を捉え直し、一層魅力を高めていくことで、より多くの方々に選ばれるエリアとしていく必要があります。</p> <p>そこで、計画の考え方を継承しつつ、西園の開園で生み出した新たな価値を活かすとともに、時代や社会情勢の変化に合わせた「(仮称) 町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画～Ver.2～」を策定します。</p> <p>策定にあたっては、来園者層やニーズの変化を的確に捉え、新たな視点も取り入れながら四季彩の杜が町田市のシンボルとなるようブランディングや整備、実施事業の指針となるよう前計画のバージョン・アップを図るとともに、関係部署や地域の担い手となる市民や事業者との情報共有を密に行いながら進めてまいります。</p>
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基本理念にある「自分らしい暮らし」の文言を整理すること。</li> <li>○計画の施策を検討する際には、経済効果を検証すること。</li> <li>また、10年後の未来を見据えた大きな視点を持ち、既存エリアの統合連携等による相乗効果についても記載すること。</li> <li>○その他指摘された文言を整理すること。</li> </ul>

審議結果	提案内容を承認する。上記意見に留意したうえで進めること。
出席者	<構成員> 石阪市長、榎本副市長、赤塚副市長、教育長、政策経営部長、経営改革室長、広報担当部長、総務部長、財務部長 <幹事> 企画政策課長、秘書課長、広報課長、総務課長、法制課長、職員課長、財政課長 <説明者> 経済観光部長、観光まちづくり課長、産業政策課長